

議会
だより

あしや

対

NO. 201

2019年6月1日発行
福岡県芦屋町議会



浜運動会（令和元年5月12日撮影）

もくじ

3月定例会

- | | |
|------------------|------|
| □ 5月臨時会 | P 2 |
| □ 3月定例会 | P 4 |
| □ 4人が町政を問う（一般質問） | P 13 |
| □ 町かどインタビュー | P 18 |

議会録画中継配信中

詳しくは、芦屋町ホームページをご覧ください。
なお、配信の開始は本会議終了から7日後（休日のぞく）になります。



録画中継

の新体制スタート!

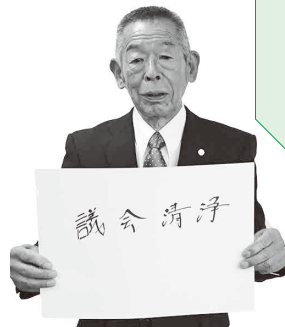
議長に 横尾武志議員

副議長に 内海猛年議員を選出



副議長

うちうみ たけとし
内海 猛年
68歳・3期目



議長

よこお たけし
横尾 武志
77歳・7期目

議員各位のご推挙により、議長に就任することとなり、まことに光栄に存じます。私は、全身全霊を打ち込んで事にあたり、公正を旨とし、議会の円滑なる運営をはかり、芦屋町のますますの発展と、地方自治の振興の為に全力をつくす所存でございます。

しかし浅学非才の身であり、皆様のご協力なしには、議長の重責を全うすることは、不可能でございます。町民の皆様のご支援とご協力を、心からお願い申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。



のぶくに ひろし
信国 浩
57歳・1期目



ほんだ ひろし
本田 浩
58歳・1期目



まつおか いずみ
松岡 泉
66歳・2期目



いもかわ いくお
妹川 征男
74歳・3期目

委員長 川上 誠一
副委員長 長島 毅
委員 本田 浩
委員 信国 浩
委員 萩原 洋子
委員 中西 智昭

議会広報 常任委員会

委員長 松岡 泉
副委員長 萩原 洋子
委員 川上 誠一
委員 小田 武人
委員 内海 猛年
委員 中西 智昭

民生文教 常任委員会

委員長 辻本 一夫
副委員長 長島 毅
委員 横尾 武志
委員 妹川 征男
委員 本田 浩
委員 信国 浩

総務財政 常任委員会

熱いおもいで12人

統一地方選挙後の初議会（第2回臨時会）が、5月13日に1日限りの日程で開会されました。

初議会では、まず議長の選挙が行われ、引き続き副議長の選挙、各常任委員会委員や議会運営委員会委員の指名、一部事務組合議員の選挙などが行われました。

議長選挙の結果、横尾議員が最多得票で議長に当選し、副議長には内海議員が最多得票で当選しました。各委員会等の委員については次のとおり決定し、新しい体制がスタートしました。



つじもと かずお
辻本 一夫
70歳・4期目



おだ たけと
小田 武人
75歳・4期目



かわかみ せいいち
川上 誠一
65歳・6期目



なかにし ともあき
中西 智昭
45歳・1期目



ながしま つよし
長島 毅
47歳・1期目



はぎわら ひろこ
萩原 洋子
56歳・1期目

本
田
浩

監
査
委
員

川
上
誠
一

福岡県介護保険
広域連合議会

中
西
智
昭
内
海
猛
年
辻
本
一
夫

遠賀・中間地域広域
行政事務組合議会

委
員
中
西
智
昭
委
員
松
岡
泉
委
員
妹
川
征
男
委
員
辻
本
一
夫
副
委
員
長
信
国
浩
委
員
長
小
田
武
人

議
会
運
営
委
員
会

3月定例会

第1回定例会が、平成31年3月5日から18日までの14日間の会期で開催されました。6日に行われた一般質問では、4人の議員が登壇しました。条例、補正予算、新年度予算など26議案が上程され、25議案が可決されました。

に全力で!

一般会計 80 億 1600 万円



通学費補助金事業

約 1 7 4 0 万円

小・中学生、高校生等が通学に際して、定期券等を購入するための費用の補助を充実させます。

◆内容◆

- ・定期券購入額の2分の1（1つの公共機関に限る）
 - ・高校生等で定期券を購入しない場合や公共交通機関を利用しない場合は年額2万円
- ※詳しくは学校教育係へお問い合わせください。

町民会館改修工事

約 2 億 3000 万円

町民会館の空調設備を全館改修します。

また、1階の大ホールの天井を耐震天井に改修し、照明のLED化も行います。



31年度の予算状況

※1万円未満 切り捨て

会 計 名	予 算 額	前年度比
一般会計	80 億 1600 万円	△ 1.2%
地方独立行政法人芦屋中央病院貸付金特別会計 ^{注1}	4 億 5657 万円	51.1%
国民健康保険特別会計	16 億 8139 万円	0.5%
後期高齢者医療特別会計	2 億 4809 万円	3.5%
国民宿舎特別会計	1 億 795 万円	△ 18.9%
給食センター特別会計	1 億 3847 万円	1.0%
モーターボート競走事業会計	957 億 1258 万円	△ 1.1%
公共下水道事業会計	7 億 3635 万円	△ 0.7%

※注1 地方独立行政法人芦屋中央病院貸付金特別会計

病院が借り受ける過疎債や病院債を町を経由して病院に支出する会計。

平成

未来のため

31年度 こんなことをします。

※新元号施行以前の作成のため、平成で表記しています。



中学校トイレ改修工事

約 1 億 3000 万円

中学校の和式トイレを洋式トイレに改修するとともに、バリアフリーに対応した整備を行うことで、過ごしやすい学校環境づくりに努めます。

柏原漁港機能保全事業

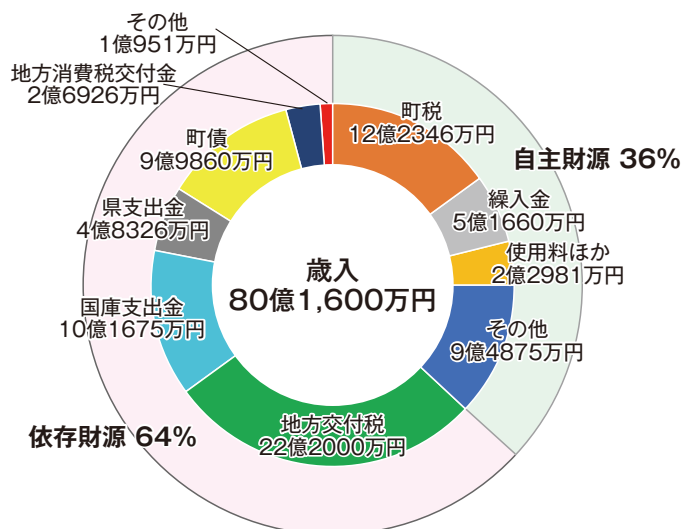
1 億 6900 万円

昨年に引き続き浚渫工事を行います。浚渫工事を行うことによって、水深が深くなり、漁船の航行の安全性を保ちます。

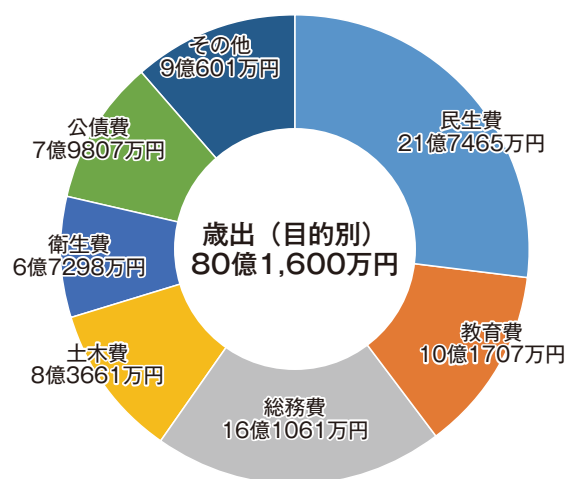
また、1号、2号物揚場を改修します。3号物揚場は改修の設計委託を行います。



一般会計歳入（財源）



一般会計歳出（使いみち）



平成31年度予算 質疑・討論

一般会計予算

(賛成多数・可決)

【地方債】

問 町の借入見込額が90億9145万円となっているが、実質的な町の借入額の返還はいくらになるのか。

答 臨時財政対策債は100%、過疎債は70%が交付税として措置されるため、町が実質返還する額は2割程度の約18億円となる。

問 町の借入総額に対する実質公債費比率はいくらか。また、自治体の財政健全化についてはどうか。

答 平成29年度の比率は8.3%となっており、国が示す健全化基準を超えておらず、問題はない。

※注2…実質公債費比率
町の標準的な収入に対して公債費に充てる一般財源の割合



ふるさと納税返礼品の芦屋みりん干し

【がんばれふるさと応援寄附金】
問 がんばれふるさと応援寄附金の予算が昨年の3倍の1728万円になっているが、その理由は。

答 ふるさと納税のポータルサイト^{注3}のイトの数を増やすことや返礼品の充実を図ることなどにより納税を確保したいと考えている。

※注3…ポータルサイト
インターネットにアクセスするときの入口となるサイト

【プレミアム付商品券】

問 プレミアム付商品券事業の概要は。

答 消費税・地方消費税税率10%への引き上げが低所得者・子育て世帯（3歳未満児）の消費に与える影響を緩和し、地域における消費を喚起する目的でプレミアム付商品券を販売する。

◆購入対象者

①平成31年度住民税非課税者

◆商品券

券額面2万5千円（販売額2万円）

◆使用開始予定

平成31年10月



【タウンバス事業】

問 タウンバス事業の収支状況は。

答 利用者のタウンバス使用料予算は2900万円、タウンバス運行事業費予算は7008万円、国からの補助金等を差し引くと約2000万円の赤字となるが、調整交付金基金事業を充てる。

【保育の充実】

問 保育所・幼稚園の無料化は。

答 平成31年10月から実施され、対象世帯は、0～2歳児がいる場合は住民税非課税世帯、3～5歳児のいる世帯は全世帯が対象になる。



【ICT導入事業】

問 学校ICT支援業務委託でタブレットのリース料が計上されているが、各学校に何台配置するのか。

答 学校のLAN環境を整備し、教師には各自1台、生徒には3人に1台を貸与する。

問 生徒全員に配布するのはいつか。

答 2020～2021年までに配布するように計画している。



現在使用している電子黒板（平成30年度導入）

問 タブレットは授業でどのような使い方をするのか。

答 教室の授業だけでなく、校外の授業でも使用する。

【Wi-Fiスポット構築】

問 Wi-Fiスポット構築業務委託および既設Wi-Fiスポット設定変更業務委託の内容は。

答 中央公民館と総合体育館に新たに防災Wi-Fiを整備する。既設のマリンテラスや釜の里等に設置しているWi-Fiの利便性を高める整備を行う。

問 【中学校エアコン設置工事】

問 中学校のエアコン設置工事は空き教室についても設置するのか。

答 普通教室、特別教室および職員室のみ設置予定である。空き教室への設置は予定していない。

問 【庁舎改修】

問 事務室改修設計委託および外壁改修工事の内容は。

答 事務室改修設計委託は、主に1階のカウンターに交換するための設計委託である。外壁改修工事は外壁タイルのひび割れを補修し、シート張に改修する。



カウンターの高さの変更を検討します

外壁タイルを改修予定の庁舎

反対

【国に対する町長の姿勢が問題】

川上誠一議員

平成31年度予算については中学校トイレの改修工事等の住民要望に応える予算は評価できるが、「保険あって介護なし」の介護保険への拠出金やマイナンバー制度の予算には反対だ。

また、町長の国の政治に対する政治姿勢には同意できない。

憲法9条改定や消費税増税、沖縄県民に対する地方自治を踏みにじる言語道断の安倍政治を容認するのではなく、国の政治が住民に不利益を及ぼすとき、毅然と対峙し、意見するのが町長の役割だ。



条例

芦屋中央病院跡地

の活用を検討！

芦屋中央病院跡地検討委員会
会設置条例の制定
(賛成多数・可決)

芦屋中央病院跡地の有効かつ合理的な活用について検討するため
の委員会を設置する。

◆検討内容…中央病院跡地活用の
方向性及び構想

◆構成委員…15人以内（専門知識
を有する者ほか）

問 病院跡地活用の検討について
議会との協議や、住民参
画の中で進めていく必要があると
考えるが、今回提案した理由は、

答 28年度から30年度にかけ、
職員内部で検討してきたが、
改めて専門家等を含めた委員会を
設置する。議会との協議や、住民
の意見を広く求めるため、ワーク
ショップ、パブリックコメントを
行う予定である。

利活用が検討される中央病院跡地

反対

【病院跡地活用は民意を深めよ】

妹川征男議員

病院跡地活用について、町民の
関心は非常に強い。検討委員は15
人以内と明記されているが、限ら
れた人数で検討するのはまずい。
さまざまなアイデア、意見を持つ
町民に対してアンケートをとり、
それをまとめた後に芦屋中央病院
跡地検討委員会条例を制定し、精
査する。それが、今問われている
住民参画まちづくり条例の趣旨で
ある。しかも町職員は住民参画職
員研修会、活用検討プロジェクト、
先進地視察で得た情報やアイデア
を持っているが、私たち議員はそ
の内容を一切知らされていない。
新年度になって提案し直すべきで
ある。

問 建物（旧病院）を含めて検
討するの？

答 土地および建物の活用も含
めて今後検討することにな
る。

行政報告

行政報告とは・・・

町長が議会を通じて町の重要な
問題の経過等を住民に報告する
ものです。ここでは、平成30
年12月から平成31年2月ま
での行政報告の一部を掲載して
います。

災害時等に町福祉避難所への人的
派遣・福祉避難所の施設利用に係
る協定を締結

①芦屋町と「社会福祉法人遠賀中
間会」との間で、災害時等に「み
どり園」の生活支援員を町福祉避
難所へ派遣する協定を締結。

②芦屋町と「社会福祉法人まつか
げ会」、「社会福祉法人孝徳会」お
よび「社会福祉法人正勇会」との
間で、各法人が所有する町内の施
設を在宅の重度介護者などの避難
施設として利用できる協定を締
結。

③芦屋町と「社会福祉法人まつか
げ会」および「社会福祉法人孝徳
会」との間で、はいかい高齢者な
どを保護した場合の一時保護施設
として利用できるとする契約を締
結。

障がい理由とする差別の 解消の推進に関する条例の 制定 (満場一致・可決)

障がいを理由とする差別の解消の推進に関し、町の責務や町民および事業者の役割を明らかにし、全ての町民が障がいの有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現を目指す。

◆町の責務

差別の解消の推進に関する施策を町民、事業者および県等との連携を図りながら実施しなければならない。



障がい福祉サービス事業所みどり園

◆事業者の役割

町が実施する差別の解消の推進に関し、町が実施する施策に協力するように努める。

◆町民の役割

①障がい及び障がいのある人に対する理解を深め、差別の解消の推進に関する施策に協力するよう努める。

②相互に人格と個性を尊重し合いながら、共に生きる社会の構築に寄与するよう努める。

問

注4

地域協議会の取り組みを、芦屋町障害福祉計画推進委員会にて実施することになっているが、推進委員会設置条例に地域協議会に関する規定されていないので、明記すべきではないか。

答

今後検討していく。

※注4…地域協議会
地域住民の意見を反映するため、自治体が設ける協議会



芦屋港レジャー港化のイメージ図

総合振興計画審議会条例の 改正 (賛成多数・可決)

総合振興計画の策定において、学識経験者も含め、より多くの方々の意見を反映させるため、委員の構成人数を増員する。

問

委員を20名から25名に改めるが、なぜか。

答

住民参画を踏まえ、多くの人々の声が反映されるよう、委員の構成人数を増やしたいと考えている。なお、第6次総合振興計画策定にあたり、審議会は平成

人事

31年度8月から審議をスタートさせ、31年度は3回程度、次年度は5回程度の開催を予定している。また、ワークシヨップやパブリックコメントなどの住民参画手法を取り入れ、町の将来にふさわしい内容にまとめる。

固定資産評価審査委員会委員の選任同意 (満場一致・同意)

任期満了に伴い、吉永和子氏を再度選任する。

その他

不承認

**特別養護老人ホームに係る
言動に対する調査特別委員
会報告（賛成少数・不承認）**

◆調査結果まとめ

本委員会は、これまでの妹川議員の特別養護老人ホームに関する一般質問での発言や行動に、事業者への利益誘導の事実があったかどうかの真偽確認を行ってきたが、調査の結果、一事業者への利益誘導の事実を裏付ける証拠となるようなものは確認できなかった。したがって、この一連の言動だけで、利益誘導に当たるとは判断することができない。

しかしながら、芦屋町政治倫理条例第3条には、「町民全体の代表者として品位と名誉を損なうような一切の行為を慎み、その職務に関して不正の疑惑を持たれるおそれのある行為をしないこと。」と基準が定められている。

これを鑑みれば、本委員会を設置して調査するに至ったことには、「この事業者はいい」、「この事業者は悪い」とも受け取れる一般質問での発言や、一事業者と同行して役場を訪問するなど一事業者への肩入れとも取れる行動にも要因があったのではないかと思われる。

以上のことから、全議員が今回の件を議会議員としてのモラルの問題と捉え、一人一人が議場という公の場における発言であることと十分認識し、おのずから節度のある行動を心がけ、議会議員としての責務を果たしていかなければならない。

反対

【報告書に謝罪を載せるべきだ】

刀根正幸議員

個人を大変に傷つけたことに對する謝罪の意を委員会で文章的に報告書に表現すべきである。人間の尊厳を傷つけるような内容になったときにはきちんと謝罪すべきであると考え、この報告書には反対する。

賛成

【報告書をまとめた立場から賛成】

辻本一夫議員

報告書に記載のとおり、隣接地権者から直接聞きたかったが、「もう関りたくない」。県担当課も「何度かお見えになったが、それ以上のことは言えない」、妹川議員を招致したが、「それは答える必要はない」とのことだった。動議に賛成された方は、真偽確認をしないといけないという思いだったと思う。結果として、利益誘導に繋がっていないのかというのは、別の話であり、真偽の確認ができなかっただけの報告となった。よって、報告書をまとめた立場から賛成である。

反対

【調査不十分である】

横尾武志議員

この報告書は全く調査不十分である。隣接地権者に聞き取り調査を断られたとあるが、区への聞き取り等他にできることもある。妹川議員への聞き取り調査も回答を得ることができていない。

利益誘導に抵触しているか調べるために設置された特別委員会だが、その調査が全くできていない。もう一度調査すべきだ。この報告書では調査不十分と考えるため、反対する。

反対

【皆様の御指摘どおり調査不十分】

松岡泉議員

私は本特別委員会の委員として、委員会では本報告書に賛成していた。しかし、質疑の中や討論での指摘を勘案した結果、調査が不十分な可能性があると考え、本報告書に反対する。

地方独立行政法人芦屋中央 病院第2期中期計画の認可 (賛成多数・可決)

芦屋町が定めた第2期中期目標に基づき、芦屋中央病院が作成した第2期中期計画（医療サービスなど病院が実施する具体的な計画）を認可することについて議会の議決を求める。

訂正

2月15日に発行した議会だより200号の訂正

「田島議員の辞職勧告決議案」の動議における辻本議員の賛成討論文面中の「商工会には挨拶程度」を「商工会には謝罪文を持参のうえ謝罪されたが」に訂正します。

発言の申し出

貝掛議員より発言の申し出がありました。昨年12月の定例会において「特別養護老人ホームに係る言動に対する調査特別委員会設置を求める動議」提出にあたり、趣旨説明の中で次の2点において当該者である妹川恵美子氏の名誉を著しく傷つけ、精神的な苦痛を与えたとして深いお詫びと謝罪を行いました。

・評議委員予定者を評議員と勘違いし、事実と異なる発言をしたこと

・妹川議員が一事業者と同行して役場を訪問したという趣旨の発言が、その文脈から奥様の妹川恵美子氏が一事業者と同行して役場を訪問したと捉えられるため、誤解を生じる内容であったこと

補正予算

一般会計補正予算(第5号) (賛成多数・可決)

年度内の所要見込額がほぼ確定したため、歳入歳出それぞれ2億7900万円を最終的に減額補正する。

歳入では、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金繰入金の増額、事業費確定による公営住宅建設事業債等を減額。歳出では、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業元金積立金の増額のほか年度内の所要額確定による不用額の減額をしている。

問 タウンバス使用料(運賃)が70万円増額となっているが、その要因と遠賀町民の利用状況は。

答 夏場の利用者が増加したため。遠賀町の方の利用は全体の約10%である。

問 地域おこし協力隊の報酬240万円減額の理由は。



任期満了となった地域おこし協力隊。
3年間お疲れ様でした

答 2名の隊員が任期満了となるので30年度は新たに1名の募集を2回行ったが、採用者がいなかった。

モーターボート競走事業会計 補正予算(第2号) (賛成多数・可決)

問 企業債が11億2335万円繰上償還となっているが、残高はいくらになるのか。

答 今回の補正で起債の残高はゼロになる。

問 繰上償還による支払い利息の減額はいくらか。

答 約1000万円の支払いが不要となった。

3月定例会意見がわかれた議案の賛否一覧

26 議案の表決にあたり、意見がわかれた議案の賛否について掲載しています。掲載のない 15 議案は、満場一致で可決されました。

○：賛成、×：反対、除：除斥を表しています。

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	賛成	反対	審議結果
議案名 / 議員名	内海	松岡	今田	刀根	妹川	貝掛	田島	辻本	川上	松上	横尾	小田			
芦屋中央病院跡地検討委員会設置条例の制定	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	—	9	2	可決
芦屋町総合振興計画審議会条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	—	10	1	可決
地方独立行政法人芦屋中央病院第2期中期計画の認可	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	—	8	3	可決
平成30年度芦屋町一般会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	—	10	1	可決
平成30年度芦屋町地方独立行政法人芦屋中央病院貸付金特別会計補正予算（第1号）	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	—	9	2	可決
平成30年度芦屋町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	—	10	1	可決
平成30年度芦屋町モーターボート競走事業会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	—	10	1	可決
平成31年度芦屋町一般会計予算	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	—	8	3	可決
平成31年度芦屋町地方独立行政法人芦屋中央病院貸付金特別会計予算	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	—	9	2	可決
平成31年度芦屋町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	—	9	2	可決
平成31年度芦屋町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	—	9	2	可決
平成31年度芦屋町モーターボート競走事業会計予算	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	—	10	1	可決
特別養護老人ホームに係る言動に対する調査特別委員会報告	×	×	×	×	除	○	×	○	×	○	×	—	3	7	不承認

議長には、賛否の意思表示をする表決権がありません。ただし、賛成・反対が同数になった場合、可否を決める裁決権があります。

一般質問

町政を問う



会議録

3月6日に議員4人が一般質問を行いました。

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針等について所信を聞き、報告や説明を求め疑問点をたずねることです。質問する議員は、事前に質問通告書を提出し、本会議において1人60分の制限時間内で質問を行っています。

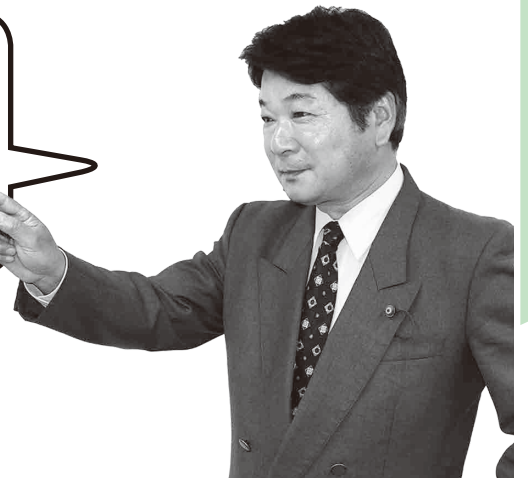
議会だよりでは、質問した議員が自ら記事を作り掲載していますが、紙面の都合上、要約しています。一般質問の会議録は、議会事務局や芦屋町ホームページで閲覧できます。

ページ	質問議員	質問事項
14	川上 誠一	◎学校給食の無償化 ◎国民健康保険税
15	松上 宏幸	◎芦屋町武道館の建設
16	妹川 征男	◎各自治区の行事 ○芦屋港のレジャー港化 ○特養に関する町の対応
17	田島 憲道	◎芦屋港活性化基本計画の今後の検討課題

◎：記事掲載あり ○：記事掲載なし



子育て支援、定住促進のために給食の無償化を行うべきでは



かわ 川 かみ 上 せい 誠 いち 一

町長

定住促進のため無償化は必要だ。補助の仕方を検討し実施したい

学校給食の無償化

問 一年間に保護者の負担する給食費はいくらか。

答 小学生で4万5100円、中学生で5万2800円。

問 文科省の調べによると、教育に係る保護者の負担は給食費に加え副材費、修学旅行費など小学生で年間約10万円、中学生で約18万円の負担が必要となる。さらに中学生では受験のための塾費用が20万円以上であり、父母（特に多子世帯）の負担は大きい。全国の3割の自治体（500以上）が無償化および一部無償化を実施。芦屋町でも実施すべきでは。

答 保護者が負担している給食費は全額を賄材料費に充当しており、その額は適正な受益者負担と考える。完全無償化には年間6000万円かかり、予算の継続的確保が必要のため、難しい。

3月定例会

一般質問



給食時間の様子

問 文科省の調査でも給食の無償化は食育の推進、保護者の経済的負担の軽減、子育て支援、移住・定住促進等の成果があるとしている。少子化・人口減少対策・定住促進のため行うべきでないか。

答 財源を確保することが大きな課題だ。しかし、定住促進は大きな課題であり、完全無償化は避けて通れない。いろいろな補助の仕方があるので検討し、速やかに実施したい。

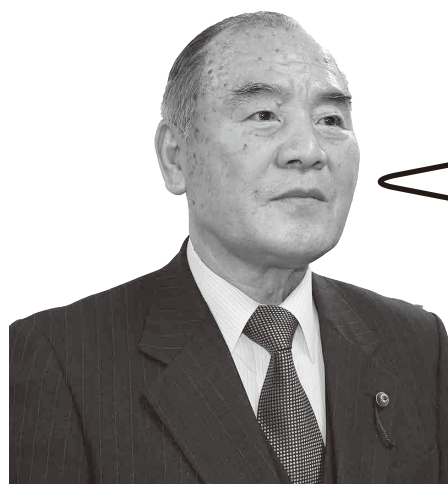
国民健康保険税

問 全国知事会が高すぎる国民健康保険税を協会けんぽ並みにするため、公費1兆円を入れ、保険料引き下げを求めている。町は住民の命と医療制度を守る観点からどう考えるか。

答 国保を持続可能な制度にするため、県と共同で国保運営を行うことになった。県が財政運営の主体となり制度の安定化に向け取り組んでいる。公費投入については要望する。

問 国保の均等割は多子世帯の国保税の負担が増え、子育て支援に逆行する。国は少子化対策で子どもを産めと言うが、子どもを産むほど税金は上がる。子育て支援の立場から第3子以降の免除を行う自治体がある。町でもできないのか。

答 国保の負担減額や均等割の軽減措置については、国の施策として要望する。



まつ 松 上 宏 幸

以前から要望していた武道館建設について町長の考えは

町長

総合管理計画に基づき計画策定し、必ずテーブルにのせたい

芦屋町武道館の建設

問 スポーツ少年団には15団体、261名が参加し、練習に励んでいる。8団体が小中学校の体育館を使用しているが、小中学校の本来の授業に支障はないのか。

答 小中学校の体育館は、学校教育活動に支障のない範囲において、各団体等の使用を認めることになっている。なお、申し込みや利用登録は生涯学習課で管理している。

問 芦屋少年柔道クラブは昭和33年に創設され、芦屋中学校体育館の1階を借りて、練習に励んできた。だんだんと部員数も増え、狭くなったため行政にお願いし、畳の枚数を増やしてもらい、安心して安全に練習ができるようになった。部員数もさらに増え、実力がついてきた。平成9年からは国際交

流協会の計らいで日韓親善柔道大会に参加し、韓国の選手と互角に戦った。柔道を通じて韓国の子どもたちと交流を深めるとともに、韓国の歴史や文化を学び、計3回（平成9年、平成12年、平成14年）も立派に日韓親善を果たすことができた。顧みると、昭和33年に芦屋町少年柔道クラブが創設されて以来先輩諸兄の並々ならぬ努力の結果として、昨年暮れには、栄えある創立60周年記念を迎える



柔道クラブの練習風景

ことができた。以上のように、芦屋町少年柔道クラブは一生懸命練習に励み、力をつけてきた。ところが、武道館の建設について何年も前から要望してきたが、いまだに実現できていないのが現実である。このことについて町長はどう考えるのか。

答 平成28年度に芦屋町公共施設等総合管理計画を策定した。この管理計画の中に武道館も含まれている。今後は、総合管理計画に基づき、長寿命化計画を策定して、総合的に判断したいと思っている。いろいろなことがあるが、教育基本法も改正され、中学生の武道の必須化ということが打ち出されているため、最優先して取り組まなければならない事実だと思っている。少し時間がかかるかもしれないが、これは必ずテーブルにのせたいと考えている。

3月定例会

芦屋町町づくり餅つき大会を計画してみたらどうか



いも かわ いく お
妹 川 征 男

町長

提案があったことを区長会会長に伝えたい

各自治区の行事

問 区民の自治区加入率が低下する中、区長や役員は自治区加入率向上のために尽力されている。しかし、加入率は低下している。その原因は

答 「社会が便利になり共同の必要性を感じられなくなった」、「直接関係ないことに興味がない」、「家庭の日常生活が一杯なので地域に関わる余裕もない」などである。

問 昔は「向こう三軒両隣」、今は逆に「隣は何をする人ぞ」と人間関係が希薄になっている。各区で取り組んでいるイベントは。

答 町民体育祭への参加、餅つき、盆踊り、バスハイク等。餅つきを行っている区は昨年11区と把握している。

問 餅つきは非常に喜ばしい。餅つきの由来は稲作農家

の食文化にあると言われている。餅つきは1人ではできない。餅つきは参加者の連帯感を高め、喜び合えることで社会的意義があり、同時に伝統文化の継承につながり、効果的である。現在、地域活性化を目的として、子ども会、PTA活動のもと小学校、保育園、幼稚園等も全国的に普及している。はまゆう区も餅つき大会を始めて3年目。経費削減のために薪や廃材を集めたり、また大根などを持ち



老若男女で賑わった餅つき

寄ったりして餅つき大会のために多くの方々が関わっている。老若男女が集まって餅をつき楽しんだ。そこから皆の連帯感が深まり、喜び合うことができた。区に入っていない人にも呼びかけ、区の一員として迎えられているという満足感が芽生えていると思われる。そこで芦屋町餅つき大会実行委員会を組織し、餅つき指導者養成を行い、商工会、観光協会、企業の協力を得て芦屋町餅つき大会を開催してはどうか。総合体育館前やグラウンドなどにテントを張り、各地区の参加を呼びかけてどうか。各区が臼や杵など持ち寄って10個くらい並べる計画を企画し、餅つき大会に参加する。マスコミを呼んで、芦屋町観光の目玉にしてPRしたらどうか。

答 良い提案だ。各区長の協力がないとできないが、提案があったことを区長会会長に伝えたい。



た田 じま けん どう
田 島 憲 道

海浜公園から折尾駅まで急行バスを30分間隔で走らせる

町長

公共バス問題は非常に重い課題で北九州市との協議が重要

芦屋港活性化基本計画の今後の検討課題

問 町民が一番危惧することは飛砂問題だ。ボートパークに係留する利用者も船の管理や整備上、心配せざるを得ないが、所感を尋ねる。

答 現在の堆積している砂および飛砂の影響について検討委員から大変危惧する意見が出ている。福岡県はボートパーク整備の基本設計の際に調査、対策を講じるということだ。技術的な対策については、さまざまな検討が行われると思う。ただし、飛砂対策は、町全体のこととして取り組まなければならない。堆砂についても、早急に対応するよう、福岡県には今後も強く要望していきたい。

問 バス路線延長やバス停新設が予算にあがっているが、詳細は。

答 芦屋港活性化については、観光施策の一つという考え方だ。集客を高めるには、公共交通によるアクセス強化が必要で、今後の事業推進の過程で検討されると思う。

問 バス問題に不満を持つ町民は非常に多い。今、折尾駅の再開発事業費総額840億円に市民は大きな期待を寄せており、さらなる折尾駅の利便性の向上が約束されている。



芦屋港レジャー港化将来像 イメージパース
(1号上屋と海辺のプロムナード)

る。特急、急行、臨時列車などが停車する折尾駅であるので、海浜公園から折尾駅まで急行バスを30分間隔で回すことを提案する。バスをダイレクトでつなぎ、ハブ方式で停留所も数力所に集約すれば、片道25分程度の運行ができるのではと考える。特に、土日の運行を強化する。町長からの感想を聞く。

答 この交通バス問題については、勝手に乗り入れはできない。しかし、この問題も含めて、いろんな協議をしながらはならない。まさに芦屋町は全てにおいてこれをやらないと人が来ない。相手のあることだから、連携中枢都市圏の協定を結んでいるので、北九州市交通局、北九州市といろいろ協議していかなければならない。芦屋町にとって、子どもたちにとっても、また通学通勤の問題においても、これは非常に重い課題であると考えている。

町かど インタビュー



めるへんは1986年、町の図書ボランティア講座を受講し、10名で発足しました。保育所や子供会、老人会などへ出張し、紙芝居やパネルシアター、人形劇等を上演されている団体です。代表の田口博美さん他7名の会員さんにインタビューしました。



めるへん代表田口博美さん

Q 運営費はどのようにしていますか？

A 新規メンバー（若い方）の参加を望んでいます。このままでは将来的に消滅してしまいそうで心配です。また、音響機器とワイヤレスマイクがあれば助かります。

Q むるへん活動で困っていることはありますか？

A とても喜んでいただいています。何よりも自分たちが楽しんで制作し、子どもたちの前で発表しています。

Q 活動に対する反応はどうですか？

A 昔は無料のプールがあり、家族はよく利用していたため、町営の安いプールがあると思います。夏の海水浴の駐車料金も町民に関しては無料や割引をお願いしたいです。

Q 町政に期待することは何ですか？

A 保育園や出張発表した先でいただく謝礼等で材料を購入しています。

A 港湾レジャー計画は如何なものかと思っています。

・胃検診や大腸検査で送迎付きの病院があると聞きましたが、中央病院も取り入れてほしいです。

・以前のように院内薬局にしてほしいです。

・国民宿舎の入浴料を、町民に関しては割引してほしいです。



議会を傍聴してみませんか？

次回の定例会は**6月12日開会**を予定しています。

本会議や委員会は、どなたでも傍聴できます。また、本会議は役場1階ロビーでライブ中継をしています。

※日程は変更になる場合があります、最終決定は2月下旬に開かれる議会運営委員会で行われます。傍聴を希望する方は議会事務局にお問い合わせください。

(Tel 223-3579)

福岡県町村議会議長会 自治功労者表彰を受章



受章された横尾武志議員

横尾武志議員が福岡県町村議会議長会自治功労者表彰を受章（在職23年以上）され、3月5日に議場で伝達式を行いました。

また、芦屋町議会も全国町村議長会町村議会表彰を受章しました。

【発行責任者】				
議長 横尾 武志				
【議会広報常任委員会】				
委員長 川上 誠一				
副委員長 長島 毅				
委員長	委員	委員	委員	委員
中西 智昭	萩原 洋子	信国 浩	本田 浩	長島 毅

新時代突入！新しい風！これはわたくしが選挙期間中に掲げたスローガンでもあります。

元号も令和に改元し、文字通り新時代に突入したわけでありますが、新議員5名の新しい風がどう吹いていくのか自分も楽しみです。6月になり梅雨の時期がすぐそこまで迫っています。湿気の多いジメジメとした空気が毎年どこか嫌な気持ちになりますよね。

我々新人議員一同は、初心を忘れずに、いつまでもさわやかな風を町に吹かせていきたいです。

長島 毅

議員控室